

恵庭市立
恵明中学校

学校だより
「漁川」
いざりがわ



校訓 「自己を愛しめ」

教育目標

- 自ら考え自ら学ぶ生徒
- 進んで活動し高め合う生徒
- 生命を大切にし、思いやりのある生徒

令和8年7月24日(金) 発行 No.3

自分で決めて 自分で動く夏

校長 安栄 智裕

新年度のスタートから約4ヶ月が過ぎました。日々の授業や部活、各行事を通じて、一回り成長した生徒たちの頼もしい姿が校内のあちこちで見られます。保護者の皆様におかれましては、本校の教育活動へのご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

さて、明日からは生徒たちが心待ちにしていた夏休みが始まります。31日間という長い時間は、自分自身で使い方を自由にコントロールできる貴重な機会です。「何時に起きるか」「いつ勉強するか」「どのように過ごすか」を自分自身で選択し、実行する——つまり「自律」の力を試す絶好のチャンスでもあります。

本校では、目指す生徒の姿の一つとして「自分で目標を決め、学びを振り返りながら、次の一歩を考えて行動できる生徒」を掲げています。これまでの4ヶ月間を振り返り、今の自分には何が必要か、どんな「次の一歩」を踏み出すべきかをじっくりと考えてみてください。得意なことを徹底的に伸ばす夏にするのか、苦手克服に向き合う夏にするのか、あるいは読書や地域の活動、趣味に没頭するのは自分次第です。自ら目標を定め、振り返りを重ねながら主体的に行動する、そんな「自己成長」にあふれた夏休みを創り上げてほしいと願っています。

ご家庭におかれましても、お子様が規則正しい生活リズムを保ち、健康で安全に過ごせますよう、温かい声かけをお願い申し上げます。8月25日、さらにたくましくなった生徒たちと元気に再会できることを楽しみにしています。



5月21日 ボランティア DAY の全校写真より

恵庭市立恵明中学校

〒061-1407 恵庭市黄金北4丁目1番地の1 TEL(0123)33-3001 FAX(0123)33-7103

<https://www.i0.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=0120006>

学校ホームページ ⇒



6 - 7 月の教育活動

エスコンフィールドでファイターズの試合を観戦しました

プロ野球ならではの迫力あるプレーや球場の一体感を肌で感じ、スポーツの魅力を味わう貴重な機会となりました。また、先日には北海道日本ハムファイターズのファーム（2軍）の拠点が恵庭市に設置されることも発表され、地域でも大きな話題となっています。今回の観戦が、生徒たちにとってスポーツと地域の発展をより身近に感じるきっかけになればと思います。



PTA 街頭指導(7月1日)

PTA スクールサポーター活動の一環として、今年度から PTA 街頭指導を実施しています。当日は、保護者の皆様と教職員が協力し、生徒の登校を見守り、交通安全指導を行いました。今後も、地域・家庭・学校が連携し、安全・安心な登校環境づくりを進めてまいります。



中体連管内大会終了 次は全道・全国へ向けた戦い

6月の恵庭市内大会、7月の石狩管内大会が行われ、本校生徒が日頃の練習の成果を発揮し、最後まで全力で競技に臨みました。



3年生にとっては最後の大会となる部も多く、仲間と支え合いながら最後まで全力で戦う姿が印象的でした。全道大会・全国大会へ出場する皆さんには、恵明中学校の代表として、これまでの努力を自信に変え、悔いのない戦いを期待しています。学校全体で応援しています。

【全道大会出場】

- 剣道部（男子団体）・（男子個人 1年）・（女子個人 1年）
- 女子ソフトボール部（団体）
- 卓球部（女子個人 3年）（女子個人 2年）

□旅行的行事の実施

【札幌方面宿泊学習】(2学年)

2年生は7月15～16日に宿泊学習を実施しました。札幌市内での班別自主研修での学習を通して、仲間と協力しながら主体的に学び、集団行動の大切さを実感しました。学校を離れた2日間で多くの経験を積み、大きく成長することができました。

【フィールドワーク】(1学年)

1年生は、7月17日にフィールドワークを実施し、地域での体験活動を通して学びを深めました。仲間と協力して課題に取り組み、ルールやマナーを守りながら活動することで、協働する力や主体性を育む機会となりました。



第1回いじめアンケート結果

5月末に第1回はいじめアンケートを実施いたしました。今回のアンケートで16件のいじめを認知しています。内容は主に、「悪口を言われた」「からかわれた」等で、事実を認知したのちは面談や指導を継続的に行っております。

アンケート項目の『苦しんだり、悩んだりして心が傷つくいじめは、どんな理由があっても許されないと思いますか』という問いかけに対して多くの生徒が「そう思う」と回答しています。

「いじめは許されない」ということは、学校、そして社会の絶対的なルールです。生徒全員がこのことを深く胸に刻み、互いを尊重し合える学校を目指し、今後も指導と見守りを徹底してまいります。保護者の皆様におかれましても、引き続きあたたかい見守りとご協力をよろしくお願い致します。

ひとりで抱えこまないで

～困ったとき・不安なときの相談窓口のご案内～

①電話やメールで直接話を聞いてほしいとき

「北海道子ども相談支援センター」

0120-3882-56 (24時間 365日いつでも対応)

専門の相談員が、子どもたちや保護者の方からの様々な悩みを親身に聞いてくれます

②文字で SOS を伝えたいとき

「おなやみポスト」

「直接言葉でうまく説明できない」

という生徒のための、Web から送れる相談窓口です。

